

2024年度 群馬大学共同教育学部
学校推薦型選抜問題

教育心理専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を含め2枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は全ての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

教育心理専攻 小論文

次に示すのは、2019年～2022年にかけて行われた調査結果の一部です。この調査は小学校4年生～高校3年生を対象に、2021年までは郵送式で、2022年はWebで回答を回収しました。どの年の結果も、学校種（小・中・高）にかかわらず約2000～4000名の回答に基づいています。

調査協力者には「上手な勉強のしかたがわからない」という項目について、「とてもあてはまる」「まああてはまる」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の四つの選択肢を示し、自分にどれくらいあてはまるか、一つを選んでもらいました。表は「とてもあてはまる」と「まああてはまる」を選んだ協力者の合計を%で示しています。

	2019年	2020年	2021年	2022年
小4～6年生	42.6	46.9	51.2	61.1
中学生	60.0	62.0	65.4	68.2
高校生	68.7	69.8	67.7	73.2

数値は%

この結果から読みとれることを、「調査年や学校種に関わらず共通している点」と、「調査年や学校種によって異なる点」の二つの観点から整理して述べなさい。そして、そういう結果になった理由について、あなたの考えを述べなさい。（600字以内）

出典：東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所共同研究「子どもの生活と学びに関する親子調査 2022」

<https://berd.benesse.jp/shotouchutou/research/detail1.php?id=5855>